

## 予防歯学

### Preventive Dentistry

2 単位 (選択) 1 年 (前期), 2 年 (前期)

伊藤 博夫 (授業責任者) ・教授 / 口腔科学専攻 口腔健康科学講座

【授業目的】人間の総合的な健康の向上を目的に、歯・口腔の機能の向上を図るための理論を修得する。

【授業概要】単に歯・口腔の異常・疾病の発生を防止するという消極的な立場ではなく、個人としての健康全体を向上させ、さらには地域社会における人間活動の質を高めるという立場から、歯と口腔の健康増進を理解する。そのためには、基礎医学、隣接臨床医学、社会科学をはじめとする、自然・社会・人文の諸科学の領域にわたる方法論や理念・理論を学習する。

【履修上の注意】適宜レポートやプレゼンテーションの課題を課す。出席状況も評価の対象とする。

#### 【授業計画】

1. 健康の概念・定義, 口腔健康科学序論 (担当者: 伊藤 博夫)
2. 疫学 (1) 概論 (担当者: 伊藤 博夫)
3. 疫学 (2) 臨床疫学概論 (担当者: 伊藤 博夫)
4. Evidence-Based Health Care (担当者: 伊藤 博夫)
5. 臨床研究計画法 (1) 観察研究 (担当者: 伊藤 博夫)
6. 臨床研究計画法 (2) 介入研究 (担当者: 伊藤 博夫)
7. 歯と口腔の健康指標 正当性, 客観性, 再現性, 比較性, 簡易性 (担当者: 伊藤 博夫)
8. 生活習慣病のリスクファクター (担当者: 伊藤 博夫)
9. 生活習慣病と歯科疾患 (担当者: 伊藤 博夫)
10. Narrative-Based Health Care と EBM (担当者: 伊藤 博夫)
11. デンタルバイオフィームと歯科疾患 (担当者: 伊藤 博夫)
12. デンタルバイオフィームと全身疾患 (担当者: 伊藤 博夫)
13. 齲蝕の病因論とその予防 (担当者: 伊藤 博夫)
14. フッ化物による齲蝕予防と地域歯科保健 (担当者: 伊藤 博夫)
15. 免疫反応と歯周疾患, 病勢診断への免疫測定の利用 (担当者: 伊藤 博夫)

【成績評価】出席状況と受講態度, およびレポート, 口頭プレゼンテーション等により総合的に評価する。

【再試験】行わない。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217407>

#### 【連絡先】

⇒ 伊藤 (088-633-7336, [itohiro@dent.tokushima-u.ac.jp](mailto:itohiro@dent.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 月・水・金曜日の16:00~ 17:00 (時間調節を適宜おこないますので, e-mail にて時間調節の上, 面談して下さい。))

【備考】特になし。